## 令和7年度 多賀町立小中学校体育館空調整備事業に係る質疑回答書

番号	質問内容	回答
1	2 人札参加要件 (1)基本的要件 ②単独事業者及びグループの構成員のうち施工を行う 事業 者は、次のいずれかに該当すること。 下線部はいずれにもではありませんか	お見込みのとおり、すべてに該当する必要があります。 公開している仕様書も修正しておりますのでご確認くだ さい。
2	5 設置設備の要求仕様 (1)空調設備 ②アリーナ中央温度が乾球温度28 度未満とあります が、測定点の床面からの高さはどのように設定されてい ますか。	室内温熱環境測定法学術規準(日本建築学会環境工学委員会 温熱環境小委員会)に基づき、床上110cmを想定しております。
3	業務計画書 注)③2) 計画施設と類似用途の公共施設とは、学校との認識で 宜しいでしょうか	お見込みのとおりです。
4	設計委託業務特記仕様書 P.6 同種または類似業務の実績は必要な条件でしょう か	必要条件ではありません。評価項目および評価基準の 一つとして判断するものです。
5	空調設備整備事業仕様書P3 設置設備の要求仕様 (2)①制御機器 体育館の空調温度設定は3学校それ ぞれ大きさが異なるため難しいと思われます。どの程度 のゾーン設定を想定しておられますか。	ゾーニングについては必要ないものとします。 仕様書を修正いたしますのでご確認ください。
6	②体育館および職員室で操作できることと記載がありますが、両方での操作が必要でしょうか。	学校の利用においては職員室での操作が、学校開放事業における利用の場合は体育館での操作が必要と考えておりますので、両方必要と考えております。
7	多賀小学校の体育館横にある既設バルクタンクは今回 の空調整備に使用することは可能でしょうか。	学校側での利用に加えて体育館空調に利用した際に双 方に支障がなければ既設バルクタンクの使用は可能と します。
	以下余白	